高石市社協

たかいし福祉

発行　社会福祉法人 高石市社会福祉協議会　編集　たかいし福祉編集委員会　〒592-0011　高石市加茂4丁目1番1号
☎072(261)3656

ボランティアにチャレンジだ～!!

チャシボラ2012

対　象　高石市民　参加費　無　料

サマースクール同時開催

申込方法　まず、高石市社会福祉協議会のホームページで内容等を確認し、パンフレットの申込み用紙に記入して、ボランティアセンターに持って来て下さ～い♪

おしらせ

♪チャシボラって♪

毎年、夏休み期間を利用して、大阪府社会福祉協議会との共催による『ボランティア体験プログラム』を、小・中学生や高校生等中心に、大学生、一般の方も対象に、地域の保育所や福祉施設等と協力によるボランティア・福祉体験学習です。

みなさんのご参加をお待ちしております♪

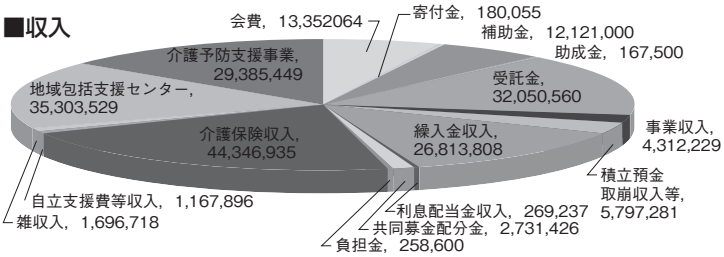
協力機関

- 南海愛児園
- 東羽衣保育園
- 取石南保育園
- 高石障害者作業所
- いずみ通所センター
- きゃらの郷
- きらめいと高石
- グループホーム高石
- グループホームクレール

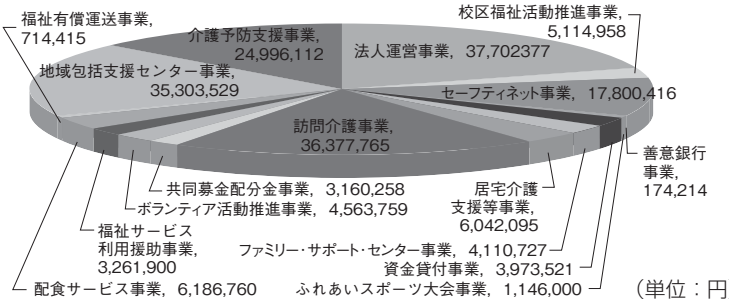
平成23年度事業報告・決算

本会では、先の理事会・評議員会において、平成23年度事業報告・決算が承認されました。平成23年度は、昨年3月11日に発生した「東日本大震災」「台風12号大雨災害」への被災地支援を関係機関と連携しながら、取り組みました。また、「経営健全化計画」に基づき、より一層経費削減に努めながら事務事業の見直しや人員の効果的配置の実施に努めました。新たに、認知症ケア推進事業として、高齢者等SOSネットワーク連絡会の設置、社協ホームページのリニューアルや子育て支援ファミリー・サポート・センター事業の加入促進を図りました。なお、収支の概要については、次のとおりです。

■収入



■支出



（単位：円）

この広報誌は、歳末たすけあい募金の一部により作成しています。

校区だより

東羽衣校区

校区福祉委員会の活動とこれから

東羽衣校区第９区では、70歳以上の独居の方と75歳以上の高齢者の方を対象とした１日サロンに取り組んでいます。23年度は民生委員４人の交替がありましたが、旧の方々の今も変わらぬ援助で年３回のサロンを開催しています。内容は、童謡を歌ったり、オカリナ演奏を聴かせてもらったり、健康に過ごすための講演を伺ったりと多岐に渡っています。また色々な手芸も楽しみの一つです。

本年度は、座っていても出来るような体操も紹介出来ればと考えている所です。また初めて藍染に挑戦するため、スタッフで計画を練っています。糸やビー玉を使った個性ある模様のついた藍染めが出来るのが楽しみです。次は、どんな作品を作るのだろうと待っていて下さる方たちのためにも頑張りたいです。

西野敏美

高陽校区

校区福祉委員会、青少年部の活動について

新年度に入り、初初しい児童が約１００名近く入学されました。心よりお祝い申し上げます。毎年のことながら、児童達が今後どのように成長され、日本の将来を担って行かれるのか大いに期待する所であります。当青少年部は、本年も児童との「世代交流事業」を中心に児童の体験指導（例）ゴーヤー、さつまいもなどの農作業及び昔の遊び（例）コマの回し方、けん玉、かるた、あやとり、お手玉、縄ない、餅つき等、地域の方々のご協力で大変好評を頂いています。次は、見守り隊ですが、最近、交通事故や犯罪が多発しています。高石警察署が中心となり懸命の努力はされていると思いますが、交通事故は各人が注意すれば防げると思います。地域の皆様方のご協力を切にお願いする次第です。

高陽校区福祉委員会

取石校区

ふれあい夏祭りのご案内

毎年恒例になりました「取石校区ふれあい夏祭り」を今年も８月末とろしプラザにて、開催する予定です。毎回、沢山の方にご参加いただいておりますが、今年もまた楽しいひとときを過ごされませんか。校区内どなたでも、ご参加していただけます。

ぜひ、みなさまお気軽にお越し下さいませ。詳しくは、各地区掲示板等にても、お知らせする予定です。多数のご参加お待ちしています。

取石校区福祉委員一同

加茂校区

校区ミニサロン

地域のつながりの大切さから、ミニサロン「伽羅の会」が発足しました。中央公民館にて、年間、４回～５回開催しています。最初の頃は少人数でしたが、回を重ねる事に参加者も増え、カラオケ、防災、健康体操、防犯等多方面にわたり、サロンを開催させていただきました。

これからも、地域のつながりを深めるために、色々なサロンを開催したいと思っております。

７月23日から芦田川ふるさと広場にて、世代間交流の夏休みラジオ体操がはじまります。皆様、奮ってご参加ください。

加茂校区福祉委員会

羽衣校区

校区福祉委員研修会

5月22日曇り空の下、委員32名は和歌山市内の障害者作業所麦の郷、市立博物館、紀伊風土記の丘と三ケ所に参りました。

麦の郷は日本で最初の障害者作業所で30年前に六畳一間の長屋の一室からの出発でした。現在、「たつのこ共同作業所」は、病院関係の白衣や敷布等の洗濯及びアイロン掛けを、「はぐるま共同作業所」は、パン、クッキー、納豆等の食料を製造しています。

市立博物館は、昭和60年に開館し郷土和歌山を中心に考古・歴史・民族等の資料を展示しています。約1時間学芸員の熱心な説明を聞いて和歌山の歴史の勉強になったと思います。紀伊風土記の丘は65万㎡の園内に古墳や復元された竪穴住居等が見学でき有意義な研修となりました。

門間

高石校区

校区福祉委員会の活動

我が校区は月2回、七十五歳以上の独居の方への見守り訪問、年2回の仲間作りサロンを開催しています。

サロンではみんなで童謡を歌ったり、ハーモニカ、サックスの演奏を聴いたり、カラオケや踊りなど毎回色々な内容で、笑顔あふれる1日を過ごしています。参加される方が喜んでいただけるよう、協議しながら取組んでいます。

また小学校や幼稚園にも、昔遊びや運動会など様々な行事に参加させていただき、元気をもらっています。地区のボランティアの方と共に子ども達の心の豊かさを育んでいけたらと思います。校区での活動を通して自分に何ができるかを考えながら、絆を深めていきたいと思う日々です。

伊庭キミ子

清高校区

いきいきサロンの開催

清高校区では、各地区を４つのブロックに分けそれぞれの地区で趣向を凝らした催しを行い参加者の皆様と楽しい１日を過ごしております。

清高校区　中野　達郎

清高小学校元気広場の支援

支援事業の一つである元気広場では、子ども達と①げんきに　ね、②なかよく　ね、③やさしく　ね、④よくかんがえて　ね、⑤たのしく　ね、と五つの約束ごとをしています。

毎週水曜日は、宿題を必ず行うことで子どもたちに習慣づけを行っています。

地域の活動拠点いくづ

学校の中に地域を創る

ボランティアニュース

編集：ボランティア連絡会編集部会と共同

ボランティアとつながりたい＝絆

うれしい悲鳴

152名の参加でした 公民館講座とボランティア交流会

5月30日（水）13時半から、とろしプラザ3階で、高石市公民館講座とボランティア連絡会との共催によるボランティア交流会がありました。予想外の152名もの参加で盛況でした。

阪口高石市長、石田社協会長のご挨拶に続いて、第1部は公民館講座でテーマは「津波にそなえて」。高石市危機管理課大場氏の講演でした。昨年3月11日の津波のスライドを使っての熱心な話に、会場から、現地に行かれた方の厳しい意見や、地震・津波の被災時にコンビナートは安全か・・などの質問もありました。

第2部はボランティア連絡会による第26回交流会。新しく加盟されたグループの、ドンパン会が日本民謡の演奏と、タッチ・サンが触って読む絵本づくりの制作見本の紹介をされました。その後に恒例の「お花ビンゴ」が華やかに続き、予定の16時に終了しましたが、時間不足で参加者の間での交流が出来ず残念でした。

会場一杯溢れるばかりの盛況でした。

正調民謡を披露するドンパン会のみなさん。

触って読む絵本の紹介。

訪問記

ボランティア連絡会所属
音訳ボランティアグループ
ひさご会

音訳は地味で大変、でも楽しい♪

発足は1981年。今年で31年になる。会員は19名。社協を窓口に、高石視覚障がい者の会（高視会）から機材など提供を受けています。

活動場所は「ふれあいプラザ」の録音室。録音用CD・テープのダビング用デッキが何台も置かれています。その中で、音声録音用パソコン（PC）を中心に、マイクで話したことが音訳され、そのCDをダビングして30余名の会員に郵送するまでを、仕事としています。

毎月の広報の音訳と声の便り。二人組で、新聞記事や世間話を材料にそれぞれ、1時間分にまとめています。苦労だが楽しみ。年5回の議会だよりも作成します。

毎月の例会では、音訳講師から、発声法やアクセント、リスナーの方々の思いや見方を想像しての原稿作りと読み込み・・など厳しく教えられます。

何とも地味で気くばりの必要な、大変な仕事だ。でも皆さん、読むことが好きだし、新しいことを学べるし、苦労を共にできる仲間が素晴らしいから楽しいとおっしゃる。若い元気なお仲間募集中！

CD・テープ入用の方は社協まで！

取材に5人も集まってくれました。

録音室での様子。普段は二人。

お知らせ
ボランティア連絡会

ボランティア・市民活動センター
（市役所別館1階）を
皆さん利用して！

○第1木曜：『PC講習会』
　ブログの再講習など
○第3木曜『おしゃべりカフェ』
　いろいろやってみよう・・・

いずれも13時30分～15時30分
6月からやっていまーす！

お気軽にお問い合わせ下さい。

ボランティア・市民活動センターでは下記のボランティアグループが活動しています。

No.	ボランティアグループ名	活動内容
1	すみれグループ	和泉幼児院の手伝い、地域での活動
2	松の根グループ	歳末たすけあい社協バザーの手伝い
3	心配ごと電話相談グループ	電話による心配ごと相談
4	ひさご会音訳グループ	声の便り発行、声の広報製作、依頼図書の制作
5	こぶしの会	独居・高齢者宅家事手伝い、障害児機能訓練補助等
6	手話サークル羽衣	施設慰問（手話による歌）
7	たんぽぽグループ	雑巾寄贈、古切手・テレカの収集、施設慰問・窓拭き
8	まどか２	海外難民へ送る古着の分別作業、リサイクル市
9	ぐるーぷぼちぼち	ボランティア一般
10	点訳グループ	絵本の点訳、学校等への点字指導
11	高石マジッククラブ	施設慰問（マジック）
12	ボランティア東羽衣	友愛訪問（手作り作品持参）、お楽しみ会
13	南海福祉専門学校ボランティアグループ	ボランティア全般
14	紙工房あじさい	施設慰問（ペーパークラフト）
15	手話サークルまつぼっくり	手話学習、聴言障害者等との交流
16	グループふれあい	高石障害者作業所・老人福祉施設の手伝い
17	タッチ・サン	手でさわる絵本づくり
18	根っこ	保健センターの機能訓練のボランティア（パンセ羽衣）
19	わたほうし	保健センターの機能訓練のボランティア（コミュニティーセンター）
20	泉大津・高石フリー活動栄養士会	外食アドバイザー、栄養相談や食生活相談等、勉強会
21	宙の会	精神障害者の地域での生活支援
22	沖縄同好会	施設慰問（琉球舞踊）
23	新羽衣舞の会	施設慰問（新舞踊・日本舞踊）
24	つくし	老人福祉施設のボランティア活動（料理活動・整容作業等）
25	化粧クラブ	老人福祉施設でのメイク指導
26	とろしお元気クラブ	高齢者等の介護予防（転倒・閉じこもりの防止）のための体操等（とろしプラザ）
27	あすなろ会	施設慰問（日本舞踊）
28	楽笑笑福一座	施設慰問（大道芸：皿回し・南京玉すだれ等）
29	グループせせらぎ	高石市在住の難病患者とその家族への支援
30	健（すこやか）	太極拳を取り入れた健康体操
31	泉州ひまわりネット	手作りおもちゃ・マジック・バルーンアート・折り紙等の指導
32	月のつぼみ	母子健康センターでお産をされた方から初めて利用する方への情報交換等
33	大正琴「歩み」	施設慰問（大正琴、尺八等の和楽器）
34	セラピーガーデン	施設でのアロマテラピー＆傾聴ボランティア
35	ドンパン会	施設慰問（民謡）
36	高石市食生活改善推進協議会	親子クッキング、改善クッキング、離乳食講習会のお手伝い
37	高石市バトントワリングスポーツ少年団	バトントワリング
38	生活支援市場・みどり也	東日本大震災、長期による支援活動
39	ベル	施設慰問（演奏・歌）

1	NPO法人泉ひまわりの会	保健・医療・福祉の活動、子育ての支援
2	NPO法人きずな	保健・医療・福祉、環境の保全・地域安全活動、子どもの健全育成、NPOのサポート
3	NPO法人　子育て支援グーチョキパー	社会教育の推進、まちづくりの推進、文化・芸術・スポーツ、国際協力、男女共同参画社会、子どもの健全育成、NPOのサポート
4	NPO法人やまびこ	保健・医療・福祉の活動

個人ボランティアとしての登録もお待ちしています。

高石市社会福祉協議会のHP
（http://takaishi-shakyo.org/）もご覧ください。
（ボランティア・市民活動センター TEL265-7600）

賛助会員募集　「会員になって社協を応援してください」
～人と人のこころが通うまち～

高石市社会福祉協議会の賛助会員を募集させていただいています。

会費の使い道は・・・

40%は、各校区福祉委員会の活動に活用させていただきます。

例：地域交流によるサロンの開催・１人暮らしの高齢者の方の見守り事業等

60%は、高石市全体の地域福祉活動のため活用させていただきます。

例：福祉教育事業・高齢者配食事業・福祉有償運送事業等

つきましては、個人・団体・法人の皆様に賛助会員に広くご加入いただき、地域福祉活動にご協力をよろしくお願いいたします。

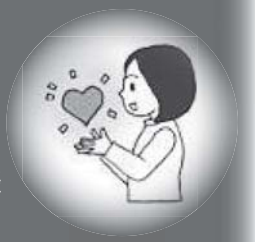
一般賛助会員（個人）　一口　1,000円
特別賛助会員（法人・団体など）　一口　10,000円
※何口でもご協力いただけます。
※振込みでも受付けております。振込み用紙の通信欄に「お名前・ご住所・連絡先」をご記入ください（振込み手数料はかかりません）。

◆　**池田泉州銀行　高石支店　普通口座番号　0620569**

◆　**三菱東京ＵＦＪ銀行　羽衣支店　普通口座番号　064289**

口座名義　社会福祉法人　高石市社会福祉協議会　会長　石田弘美

「心配ごと相談」で話してみませんか



家族や職場のこと、近所つき合いなど日常生活での不安や悩みはありませんか。

「心配ごと相談」では、皆様の相談に民生委員などが応じます。

来所での相談になります。

秘密は守られますので、安心して相談ください。

日　時：毎週金曜日　９時～12時
（祝日、年末年始、お盆、７月・10月・１月の第４金曜日を除く）
場　所：高石市役所本館２階　市民相談室
問合せ：総務・地域福祉係

しゃきょうの福祉出前講座
ボランティア ご活用ください！

社会福祉協議会では、関係機関と協働による車いす・アイマスク・点字の体験や認知症サポーター講座など、福祉に関する『福祉出前講座』を学校や地域へ出張し開催しています。

高石中学校にて、アイマスク体験

加茂小学校にて、点字教育

老人福祉センターよりお知らせ　7月

★瑞松苑・慶翠苑・菊寿苑で毎月介護相談会と勉強会があります。

	会場	血圧勉強会	介護相談会
13日	慶翠苑	14：00～	
18日	菊寿苑		13：30～
18日	瑞松苑	14：00～	13：30～
23日	慶翠苑		13：30～

㈱テルモによる血圧勉強会です。事前先着順受付です。
最新の器具で健康チェックしませんか。
問合せ：総務・地域福祉係

お問い合わせは…

社会福祉法人　高石市社会福祉協議会

〒592－0011　高石市加茂４丁目１番１号　高石市役所庁舎別館１階

○総務・地域福祉係
校区福祉・小ネット・貸付　☎（261）3656
たかいしファミリー・サポート・センター　☎（261）3698
訪問介護・居宅介護支援　☎（265）3336

○在宅福祉係
地域包括支援センター　☎（265）1313
福祉有償運送・高齢者配食サービス　☎（261）9911
日常生活自立支援事業　☎（261）9911
ボランティア・市民活動センター　☎（265）7600